

# 水害時の避難行動を確認しよう

ハザードマップ (P.10~16) を見ながら、STEP1で示すそれぞれの災害リスクについて自宅などの情報を確認し、水害時にとるべき行動の目安を知りましょう。STEP3で一つでも「立ち退き避難」に当てはまった場合は、必ず立ち退き避難を行ってください。なお、ここで示す内容はあくまでも目安ですので、身の危険を感じたら自分の判断で早めの行動をとりましょう。

## STEP 1

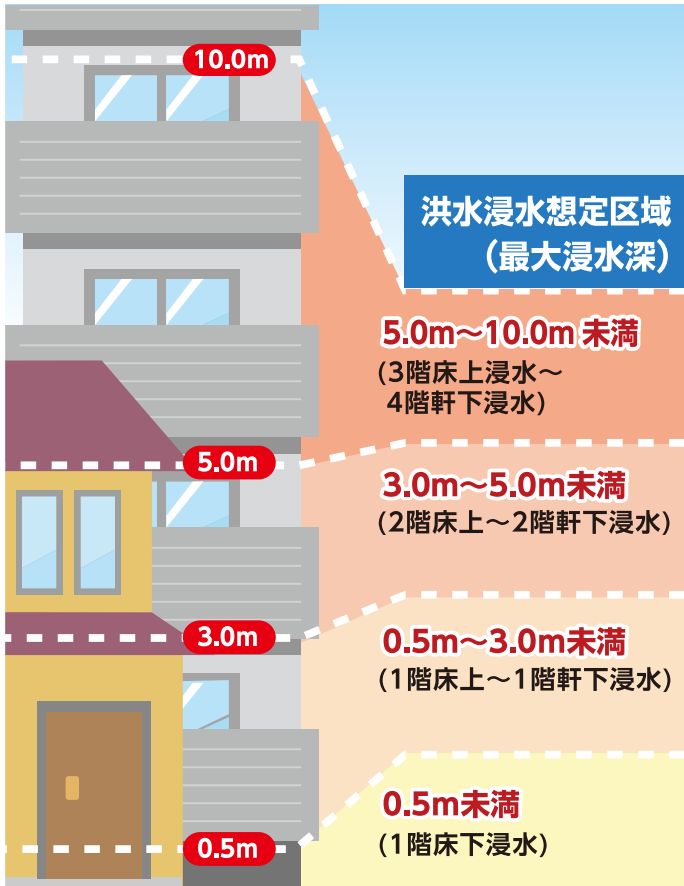
自宅周辺の災害リスクを P.10~16 のマップで確認しましょう

## STEP 2

あなたの家は何階ですか？  
危険な区域に家がありますか？

## STEP 3

あなたの行動の目安は？



5階以上

1~4階

3階以上

1~2階

2階以上

1階

ある

ない

ある

ない

ある

ない

### 立ち退き避難

洪水や土砂災害時は、大変危険な状況になることが想定されます。  
災害発生前の早めの避難が必要です。  
安全な場所にある親戚・知人宅や宿泊施設（ホテルなど）または指定避難所等へ立ち退き避難をしましょう。

### 屋内安全確保

家の安全な場所に避難することが可能です。  
がけから離れた自宅の上層階など、浸水や土砂災害のおそれがない場所で屋内安全確保をしましょう。  
不安がある場合は安全な場所に立ち退き避難をしましょう。

### 家屋倒壊等はん濫想定区域 (河岸侵食、はん濫流)

家屋倒壊等はん濫想定区域 (はん濫流) に家がある

家屋倒壊等はん濫想定区域 (河岸侵食) に家がある

家屋倒壊等はん濫想定区域は「早期の立ち退き避難が必要な区域」です。これらの区域では確実に早めに避難してください。

### 浸水継続時間

浸水継続時間が長い区域に家がある (72時間以上の浸水継続時間がある)

### 土砂災害警戒区域等

急傾斜地の崩壊 (がけ崩れ)、土石流の土砂災害警戒区域等に家がある